

練習試合 2017年03月12日 玉島高校 VS 矢掛高校 @美星球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
玉島	0	0	0	1	0	0	0	0	3	4
矢掛	2	0	0	1	0	0	0	0	1	4

矢：福尾、山木一小池

文責：西野 亜依（普通科探究コース）

2017年最初の練習試合の先発は、右腕の福尾（井原中）。

- 1回表、玉島高校の攻撃。初球から右前打を放たれ出塁を許すも、牽制で刺し、2017年初のアウトを奪う。二死から四球を与えてしまうが、次打者を内野フライで抑えこの回を終える。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。一死から赤木（小北中）が四球で出塁し、盗塁も決める。赤木は、2017年矢掛高校初出塁と初盗塁となった。続く大山（小北中）も四球となり、一死一・二塁と初回から得点のチャンスを迎える。そして、四番に座る山木（美星中）が左前打を放ち、1点を先制する。山木は矢掛高校初安打と初打点を記録した。さらに、福尾の内野ゴロが失策となり1点を追加する。
- 2回表、玉島高校の攻撃。二死から失策により出塁される。しかし、福尾が牽制で刺しスリーアウト。
- 2回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の高見（小北中）が中前打を放ち出塁。続く山崎（高屋中）、小池（総社西中）の進塁打で二死三塁。ここで山室（美星中）、赤木が連続四球で満塁とする、後続が続かない。
- 3回表、玉島高校の攻撃。先頭打者に中前打を放たれ出塁を許す。犠打で一死二塁となる。さらに一邪飛の間に二死三塁のピンチを招くも後続を抑えこの回を終える。
- 3回裏、矢掛高校の攻撃。二死から高見（小北中）が四球で出塁する。続く原が左前打を放ち、さらに山崎が四球で出塁し、二死満塁で追加点のチャンスとなるも後続が続かない。
- 4回表、玉島高校の攻撃。先頭に右越二塁打を放たれる。一死から内野安打と盗塁で一死二・三塁のピンチとなり、次打者の内野ゴロで1点を奪われる。しかし、後続は抑え追加点は与えない。
- 4回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の山室が中前打を放ち出塁する。続く赤木が犠打を決め山室が二塁に進むが、牽制死となる。しかし、二死から、大山の内野安打と山木の右越二塁打で1点を追加する。
- 5回裏、矢掛高校の攻撃。二死から原が三打数三安打となる左越二塁打を放つが、追加点を奪えない。
- 6回表、玉島高校の攻撃。二死から中前打を放たれるも、捕邪飛でチェンジ。
- 6回裏、矢掛高校の攻撃。ここで、玉島高校の投手交代。相手投手の好投により三者凡退。
- 7回表、玉島高校の攻撃。ここで、矢掛高校の投手交代、山木に代わる。一死から四球を与えてしまい盗塁も決められる。さらに次打者に内野安打を放たれ一死一・三塁とされる。ここで、中飛を放たれるが、赤木の好返球で本塁タッチアウト。リードを保ち終盤へ。
- 7回裏、矢掛高校の攻撃。一死から、打撃好調の山木が左越二塁打を放ち追加点のチャンスをつくる。しかし、後続を抑えられこの回無得点。
- 8回表、玉島高校の攻撃。先頭に中前打を放たれ出塁されるが、盗塁を刺す。失策などで、二死二塁とされるが、牽制で刺し、点は与えない。
- 9回表、玉島高校の攻撃。先頭から連打と四球で、無死満塁のピンチを招く。次打者に中前打を放たれ1点を返される。さらに、本塁を狙った二塁走者は、赤木と渡邊（矢掛中）の素晴らしい中継プレーにより本塁でタッチアウトとする。二死一・二塁から左前打を放たれ同点とされる。さらに、次打者に中越二塁打を放たれ逆転を許す。矢掛高校はこの回一挙に三点を追加され、最終回に1点を追う展開となる。
- 9回裏、矢掛高校の攻撃。一死から赤木が内野安打を放ち出塁する。続く大山が四球で出塁し、さらに失策で山木が出塁し一死満塁の逆転のチャンスを迎える。ここは相手投手のボークにより1点を加え同点となる。さらに、二死から高見が死球で出塁するも、追加点は奪えず試合終了。

矢掛高校と玉島高校の一戦は4ー4で同点となった。この試合では、冬練の成果を発揮できたように見えた。打撃面が以前とは違い打ち上げたりすることも少なくなったと思う。しかし、勝負所でバントが決まらず、練習をしていく必要を感じた。守備面では、外野手の送球に成長が感じられた。シーズンに入り、大会も近づいてきた。さらに練習に練習を重ね、自分達の得意分野に磨きをかけて行ってほしい。マネージャーも選手のサポートをしっかりしていきたい。

## 新チームの戦績

1 勝 0 敗 1 分